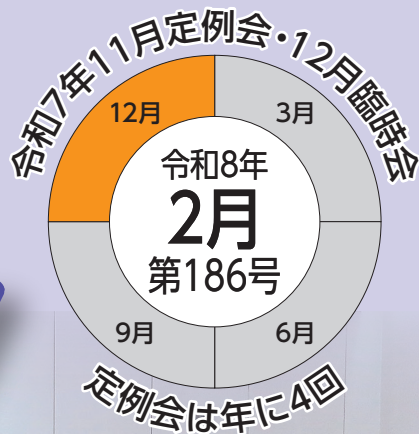


だいたい 議会だより



3月定例会の日程(予定) 会議の開始時刻は午前10時からです

日	月	火	水	木	金	土
2/22	23	24	25	26	27	28
	天皇誕生日			本会議 市長提案 理由説明		
3/1	2	3	4	5	6	7
	本会議 質疑・委員会 付託		総務文教 常任委員会	環境厚生 常任委員会	建設経済 常任委員会	
8	9	10	11	12	13	14
		本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問 (予備日)		
15	16	17	18	19	20	21
	予算特別 委員会	予算特別 委員会 (14時～)	予算特別 委員会 (予備日)		春分の日	
22	23	24	25	26	27	28
	本会議 報告・質疑 討論・採決					

議会を傍聴してみませんか

本会議は51人、委員会は12人まで傍聴できます。議会のライブ配信も行っています。詳しくは議会事務局までご確認ください。



市議会HP



市議会ライブ配信

12月臨時会レポート	28P
11月定例会レポート	31P
議決結果一覧	33P
一般質問(個人質問)	34P
政務活動費収支報告	38P

12月 臨時会リポート

任期満了に伴う市議会議員選挙は12月14日に行われ、新しい議員が決まりました。

12月23日に令和7年第2回臨時会を開催し、正副議長の選挙や、常任委員会委員、議会運営委員会委員、一部事務組合議会議員、議会広報特別委員会委員などの選出を行い、議会の体制を整えました。また、追加議案として、条例改正1件、一般会計補正予算1件、特別会計・企業会計補正予算6件の審議を行いました。



議長
おばた まゆみ
小畠 真由美



副議長
きむら あきと
木村 彰人

議長就任あいさつ

市民の皆様、この度、太宰府市議会第15代議長に推挙されました小畠真由美でございます。

議長の要職をお預かりすることとなりました。心より感謝を申し上げますとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

本市は歴史と文化に囲まれたまちであると同時に、少子高齢化や地域交通、子育て支援、公共施設の老朽化など多くの課題に直面しております。議会の果たすべき役割は一層重要なものとなっております。市民の皆様の声を真摯に受けとめ、議会がその思いを市政に反映させる場であるよう、公正かつ円滑な議会運営に全力を尽くしてまいります。

また、私は本市議会において、女性として議長の職をお預かりすることとなりました。これまで10年間、環境厚生常任委員会委員長として、住民福祉の前進、子育て支援などの推進に邁進してまいりました。

今後は、多様な視点を大切にし、誰もが声を上げやすい開かれた議会運営、そして議員各位のご経験と見識を結集し、執行部と緊張感ある関係を保ちながら、市民の負託に応える議会づくりに努めてまいります。

至らぬ点多々あるかと存じますが、皆様のお力添えを賜りながら、誠心誠意、職責を果たしてまいります。今後ともご理解とご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

太宰府市議会議長 小畠 真由美

総務文教常任委員会

総務部に属する事項、会計課、教育委員会、選挙管理委員会及び監査委員に属する事項を所管します。



委員長
こう たけ あや
神武 綾



副委員長
ば ば れい こ
馬場 礼子



委員
かど た なお き
門田 直樹



委員
かさ り つよし
笠利 毅



委員
はら しん じ ろう
原 紳次郎



委員
く わ みつ はる
久和 満晴

環境厚生常任委員会

健康福祉部に属する事項、市民生活部に属する事項を所管します。



委員長

は せ がわ こうせい
長谷川 公成



副委員長

タコスキッド



委員

お ば た ま ゆ み
小島 真由美



委員

は ら だ く み こ
原田 久美子



委員

か わ ぐ ち ち か ま る
川口 親丸



委員

せ づ っ ぶ よ し ひ さ
瀬筒 義久

建設経済常任委員会

都市整備部に属する事項、観光経済部に属する事項、農業委員会に属する事項を所管します。



委員長

い り え ひ さ し
入江 寿



副委員長

い ま い ず み よ し ふ み
今泉 義文



委員

す や ま よ し ひ さ
陶山 良尚



委員

さ か い つ よ し
堺 剛



委員

き む ら あ き と
木村 彰人



委員

お か ば や し な お と
岡林 直人

議会運営委員会

市議会を円滑に、かつ効率的に運営するため、議会運営にかかわる事項などについて協議を行います。

委員長 笠利 毅
副委員長 原 紳次郎
委員 門田 直樹
長谷川 公成
陶山 良尚
堺 剛
タコスキッド
馬場 礼子

議会広報特別委員会

議会広報の編集、発行を行います。

委員長 タコスキッド
副委員長 瀬筒 義久
委員 木村 彰人
今泉 義文
原 紳次郎
岡林 直人
久和 満晴

一部事務組合議会議員

一部事務組合とは、複数の地方公共団体（市町村、特別区など）が行政サービスの一部を共同で行うことを目的として設置する行政機関で、それぞれの一部事務組合には議会が設置されています。

筑紫野太宰府消防組合議会	原田 久美子 入江 寿 馬場 礼子 原 紳次郎 久和 満晴
山神水道企業団議会	堺 剛 タコスキッド 川口 親丸
福岡都市圏南部環境事業組合議会	小島 真由美 長谷川 公成
筑慈苑施設組合議会	陶山 良尚 神武 綾
大野城太宰府環境施設組合議会	小島 真由美 木村 彰人 長谷川 公成
両筑衛生施設組合議会	小島 真由美 長谷川 公成
筑紫自治振興組合議会	小島 真由美
福岡地区水道企業団議会	小島 真由美



（本市選出議員）

会派構成（8会派） ○印は代表

会派とは、議会で政治上の政策・主義・目的などを共有する議員が集まったグループのことです。

公明党	宰 光	次世代の鐘	新 風
○ 堺 剛 小島 真由美	○ 陶山 良尚 原田 久美子 入江 寿	○ 笠利 毅 川口 親丸	○ 門田 直樹 今泉 義文
すまいる太宰府	太宰府市民の声	ネクスト太宰府	未来のまち
○ 原 紳次郎 岡林 直人	○ 長谷川 公成 久和 満晴	○ 馬場 礼子 瀬筒 義久	○ タコスキッド 木村 彰人

会派に属さない議員：神武 綾

○条例改正

◆太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例等を改正します。

⇒人事院勧告に伴い改正するものです。《議案第75号》

原案可決

○令和7年度一般会計補正予算（第6号）

◆歳入・歳出それぞれ1億9,039万3千円を追加しました。

⇒人事院勧告や人事異動に伴う職員給与等の調整を行うものです。《議案第76号》

原案可決

11月 定例会レポート

令和7年第4回（11月）定例会を11月5日から11月21日まで、17日間の会期で開催しました。議案としましては、専決1件、人事案件1件、指定管理11件、条例改正3件、条例制定2件、契約締結1件、意見書1件、一般会計補正予算1件、特別会計・企業会計補正予算4件の審議を行いました。※第4回（11月）定例会は前期の議員で審議を行いました。

○専決処分

◆専決処分の報告を受けました。

⇒草刈作業中の事故による損害賠償額376,146円を専決処分したものです。《報告第14号》

○人事

◆教育委員会教育長を任命することに同意しました。

⇒令和7年12月24日で任期満了となる教育委員会教育長に井上和信氏^{いのうえかずのぶ}を再度任命することに同意しました。任期は3年です。《議案第52号》

同意

○指定管理者の指定

大宰府展示館、水城館、文化ふれあい館、市民図書館、いきいき情報センター、北谷運動公園、歴史スポーツ公園、大佐野スポーツ公園、体育センター、男女共同参画推進センタールミナス、老人福祉センターの令和8年度から3年間の指定管理者を指定しました。《議案第53号～議案第63号》

可決

○条例改正

◆太宰府市立大宰府跡遺構保存覆屋^{おおい や}条例を改正します。

⇒大宰府展示館の入館料に市外者料金を設定するものです。《議案第64号》

原案可決

◆太宰府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例を改正します。

⇒児童福祉法等の改正に伴い条例の一部を改正するものです。《議案第66号》

原案可決

◆太宰府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例を改正します。

⇒児童福祉法等の改正に伴い条例の一部を改正するものです。《議案第67号》

原案可決

○条例制定

◆太宰府市長等政治倫理条例を制定します。

⇒市長、副市長及び教育長が自らの行動を厳しく律し政治倫理の向上に努め市民の信頼を確保することを目的として制定するものです。《議案第65号》

原案可決

◆太宰府市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を制定します。

⇒児童福祉法等の改正に伴い、「こども誰でも通園制度」を令和8年4月から開始するため制定するものです。《議案第68号》

原案可決

○契約締結

◆太宰府小学校教室棟増築工事（建築）請負契約を締結します。

⇒太宰府小学校の教室不足への対応及び長寿命化改良工事期間中の代替の教室を確保するための増築工事の請負契約です。《議案第74号》

可決

○意見書

◆地方財政の充実・強化に関する意見書を各省庁等に提出します。

⇒物価高騰や社会保障、子育て支援強化等への対応を踏まえ、歳入・歳出を適切に見積もり、地方財政の確立を求めるものです。《意見書第3号》

原案可決

○令和7年度一般会計補正予算（第5号）

◆歳入・歳出それぞれ4億2,568万9千円を追加し

総額は371億4,439万9千円になりました。《議案第69号》

原案可決

費目	補正予算額	主な事業と予算額
社会福祉費	114万3千円	生活困窮者自立相談支援事業費等負担金の精算返還金
	1億8,306万1千円	障がい者（児）福祉サービス給付費の不足見込み
	19万3千円	印刷製本費の財源として後期高齢者医療特別会計へ繰り出し
	29万7千円	年金生活者支援給付金業務システム改修費
児童福祉費	1,721万4千円	児童扶養手当の不足見込みと子育て支援事業の精算返還金
生活保護費	8,031万1千円	生活保護費（医療扶助費）の不足見込みと生活困窮者就労準備支援事業費の精算返還金
保健衛生費	3,947万2千円	高齢者带状疱疹ワクチン接種費の追加計上と各種補助金の精算返還金
	507万8千円	健康管理システムの改修と母子保健に関わる補助金の精算返還金
清掃費	966万4千円	火災対応による美化センターの改修工事の後ろ倒しに伴い、人件費・物価高騰で改修工事費を増額
農業費	1,071万4千円	農業用ポンプ補修工事等
商工費	12万4千円	全国消費生活情報ネットワークシステム用端末の購入
道路橋梁費	1,693万5千円	道路舗装や市内街路灯のポール等の修繕費
都市計画費	1,200万円	市内公園のトイレの洋式化
教育総務費	210万7千円	特別支援学級の消耗品、施設備品の購入
小学校費	840万4千円	机・椅子購入費、光熱水費、時計塔改修工事
中学校費	2,953万4千円	机・椅子購入費、光熱水費、トイレ洋式化等施設整備
社会教育費	38万円	観世音寺多目的広場トイレのオストメイト補修
保健体育費	905万8千円	スポーツ施設のトイレの洋式化

○太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

◆歳入・歳出それぞれ2,405万4千円を追加し

総額は69億4,295万1千円になりました。《議案第70号》

原案可決

費目	補正予算額	主な事業と予算額
基金積立金	1,051万9千円	前年度繰越金から償還金を差し引いた1,051万9千円を国民健康保険事業特別会計財政調整基金に積み立てるもの
償還金及び還付加算金	1,353万5千円	

○太宰府市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

◆歳入・歳出それぞれ318万2千円を追加し

総額は17億1,143万8千円になりました。《議案第71号》

原案可決

費目	補正予算額	主な事業と予算額
徴収費	19万3千円	後期高齢者医療保険の納付通知書のデザイン変更による印刷製本費
繰出金	298万9千円	福岡県後期高齢者医療広域連合から精算返還金を受け、一般会計に返還するもの

11月定例会 全会一致で可決した議案

議案番号等	案件名	議決結果
報告第14号	専決処分の報告について(草刈作業中の事故による損害賠償の額の決定)	—
議案第52号	太宰府市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	同意
議案第53号	大宰府展示館の指定管理者の指定について	可決
議案第54号	水城館の指定管理者の指定について	可決
議案第55号	太宰府市文化ふれあい館の指定管理者の指定について	可決
議案第56号	太宰府市民図書館の指定管理者の指定について	可決
議案第57号	太宰府市いきいき情報センターの指定管理者の指定について	可決
議案第58号	太宰府市立北谷運動公園の指定管理者の指定について	可決
議案第60号	太宰府市立大佐野スポーツ公園の指定管理者の指定について	可決
議案第61号	太宰府市体育センターの指定管理者の指定について	可決
議案第62号	太宰府市男女共同参画推進センタールミナスの指定管理者の指定について	可決
議案第63号	太宰府市立老人福祉センターの指定管理者の指定について	可決
議案第65号	太宰府市長等政治倫理条例の制定について	原案可決
議案第66号	太宰府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第67号	太宰府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第68号	太宰府市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
議案第69号	令和7年度太宰府市一般会計補正予算(第5号)について	原案可決
議案第70号	令和7年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第71号	令和7年度太宰府市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第72号	令和7年度太宰府市水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第73号	令和7年度太宰府市下水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第74号	太宰府小学校教室棟増築工事(建築)請負契約の締結について	可決
意見書第3号	地方財政の充実・強化に関する意見書	原案可決

11月定例会 賛否の分かれた議案

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×で表しています)

議案番号等	案件名	議決結果	公明党		宰光		新風		市民ネット		市民の声		未来のまち		無党派		
			小島眞由美	堺剛	陶山良尚	原田久美子	入江寿	船越隆之	門田直樹	今泉義文	徳永洋介	森田正嗣	長谷川公成	橋本健	木村彰人	馬場礼子	笠利毅
議案第59号	太宰府歴史スポーツ公園の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	※	○	○	×	○	○	○	○	×	×
議案第64号	太宰府市立大宰府跡遺構保存覆屋条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	※	○	○	×	○	○	×	×	×	×

※門田直樹議長は本会議における過半数議決では表決権を有しません。
 ※以下の会派名について、一部省略して記載しています。
 市民ネット：太宰府市民ネット 市民の声：太宰府市民の声 無党派：会派に所属していない議員

要 望

要望第 3号	令和8年度理科教育設備整備費等補助金予算計上についてお願い	総務文教常任委員会に送付
--------	-------------------------------	--------------

12月臨時会 全会一致で可決した議案

議案番号等	案件名	議決結果
発議第 5号	特別委員会(議会広報特別委員会)の設置について	原案可決
議案第75号	太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案第76号	令和7年度太宰府市一般会計補正予算(第6号)について	原案可決
議案第77号	令和7年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第78号	令和7年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第79号	令和7年度筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第80号	令和7年度筑紫地区介護認定審査会事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第81号	令和7年度太宰府市水道事業会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第82号	令和7年度太宰府市下水道事業会計補正予算(第2号)について	原案可決
—	市長の退職の期日に関する同意について	同意

※12月臨時会で賛否の分かれた議案はありません。

個人質問 質問項目一覧表

議員名	全ての質問項目	ページ	議員名	全ての質問項目	ページ
神武 綾	子どもの居場所について	34	橋本 健	計画的なまちづくりの推進について	36
	指定管理者制度について			NHKのど自慢の誘致について	
馬場 礼子	高齢者の「食支援」充実に向けた配食サービスの拡充について	34	木村 彰人	筑紫地区における本市の立ち位置と未来像について	36
徳永 洋介	本市の道路整備計画について	35	小畠真由美	物価高騰から高齢者を守るための支援策について	36
	企業版ふるさと納税について			イノシシによる人的被害を防ぐための対策について	
長谷川公成	楠田市政2期8年における高齢者支援策について	35	森田 正嗣	政治倫理条例の今後の姿について	37
	本市の教育施策について		笠利 毅	地域公共交通の今後について	37
	民泊について			本市の自治と共生社会の実現について	
原田久美子	西鉄路線バス星ヶ丘線の乗合ジャンボタクシー運行について	35	今泉 義文	ポイント付与廃止に伴う本市のふるさと納税への影響と今後の対策について	37
	災害時の障がい児の居場所について			令和の都だざいふ応援大使「おとものタビット」の更なる活躍について	
	水質調査について				
	遺族年金制度について				

会議の録画映像の配信を行っています。質問者のページに表示している二次元バーコードから、録画映像にアクセスできます。

A ①本市では、公共施設等の学習スペース開放、放課後子ども教室の拡充、不登校支援事業、子ども食堂の助成など、多様な居場所づくりの取組を進めています。これらにより学習支援や交流機会が広がり、虐待防止や不登校支援な

Q 「こども基本法」及び「こどもの居場所づくりに関する指針」に基づく児童館の運営が求められる。しかし、本市には児童福祉法に基づく児童館がない。子どもたちが安全に遊び、くつろげる場所としての整備が必要と考え、3点伺う。
①市内の子どもの居場所の運営状況とその効果について
②南児童館の設置目的と利用状況について
③子どもが自らの意思で利用できる児童館の必要性について



神武 綾 議員

児童館の整備を



ど一定の効果が生まれています。
②南児童館は人権センター条例に基づき、地域の生活向上と人権・同和問題の解決を目的に設置された施設で、子どもの学習支援や生活指導を行っています。
③改正された児童館ガイドラインでは、子どもの権利に関する理解を深める取組や中高生世代の利用といった項目が新たに追加されていることから本市としても児童館に求められる機能について、国県の動向や子どもの権利条例の検討状況、近隣の状況を参考にしながら調査研究を行います。

A ①令和7年度は10月末現在で65世帯・延べ413人が利用
②高齢者の食支援充実に向けた配食サービスの拡充について
③配食サービスの現状について
④利用者数・対象条件・事業の開始時期。
⑤目的や位置付けに対する市の認識。
⑥利用者数が伸び悩む理由と市の認識について
⑦利用が進まない背景と要因。
⑧利用を増やしていくための改善策と今後の方向性。
⑨利用促進策について
⑩利用しやすい価格設定に向けた補助拡大の検討。
⑪複数業者から選択できる選択型サービスの採用。
⑫ICT活用による配達記録や健康状態の「見える化」。

Q 高齢者の食支援充実に向けた配食サービスの拡充について
①配食サービスの現状について
②利用者数・対象条件・事業の開始時期。
③目的や位置付けに対する市の認識。
④利用者数が伸び悩む理由と市の認識について
⑤利用が進まない背景と要因。
⑥利用を増やしていくための改善策と今後の方向性。
⑦利用促進策について
⑧利用しやすい価格設定に向けた補助拡大の検討。
⑨複数業者から選択できる選択型サービスの採用。
⑩ICT活用による配達記録や健康状態の「見える化」。



馬場 礼子 議員

配食サービスの充実で高齢者の安心・安全を支えよう



されています。対象は65歳以上の単身または高齢者のみの世帯で買い物・調理が困難かつ安否確認が必要な方です。事業開始は平成12年7月です。
②食生活改善、健康増進、自立支援と安否確認を目的とし、重要な施策と認識しています。
③①家族の支援や民間配食サービス事業者の参入による選択肢の多様化が要因と考えています。
④民生委員等支援者への周知強化により認知度向上を図ります。
⑤①現在、1食税込729円のうち279円を市が補助しています。次期契約に向け検討を進めます。
⑥他自治体の事例を参考に調査研究を行います。
⑦直接手渡しによる安否確認をしており、ICT活用については他自治体の事例を参考に調査研究を行います。



徳永 洋介 議員



問 道路・踏切整備の課題を解決したい

Q 本市の道路整備計画について2点伺う。

①市道宮脇・土居線整備計画について

吉松三丁目から大野城市への抜け道として車両の往来が激しいが、幅員が狭く離合が困難である。関係機関との協議の進捗課題、今後の整備方針について伺う。

②吉松地区の土井踏切、中道踏切の整備計画について

これらの踏切は道幅が狭く、特に土井踏切は「事故多発地点」と掲示があるほど危険な踏切である。整備計画の現状と方向性について伺う。

A ①宮脇・土居線は幅員が狭く離合困難であることを課題と認識しています。特別史跡水城跡の保護・調和・活用を考慮し、道路改良計画や交通規制について筑

紫野警察署や大野城市とも協議を行い、早期対策も併せて調査研究を行います。

②土井踏切、中道踏切は、法的に対策が必要な踏切ではありませんが、地元自治会から踏切拡幅や安全対策の要望があり、現状は認識しています。現時点では具体的整備計画はありませんが、令和5年度には安全対策として標識や移動式ガードレールを設置しました。引き続き調査研究を行います。



土井踏切



長谷川 公成 議員



問 楠田市政による高齢者支援策の総括を

Q 楠田市政2期8年では、中学校完全給食をはじめとした子育て支援策には一定の成果が見られたが、高齢者支援策については目立った施策がなかったように感じる。

そこで、楠田市政で実施してきた高齢者支援策について総括をお願いする。

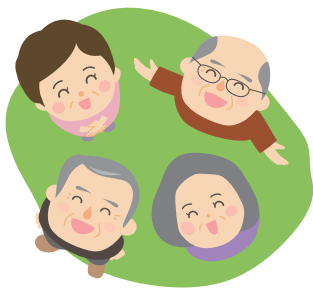
A 本市では「地域で支え合い高齢者が安心していきいきと暮らせるまちづくり」を基本理念とし、高齢者支援計画に基づき総合的な高齢者支援施策を推進してきました。

高齢者支援策として、敬老事業、長寿クラブ活動支援事業、地域介護予防活動支援事業の充実を図り、また、百歳を迎えられた方には市長が直接お祝いしています。

介護予防として、介護

予防教室、配食サービス、紙おむつ給付サービス、地域包括支援センターの機能強化、認知症総合支援事業、老人保護措置事業などの充実に努めました。新たな事業として、地域包括サブセンター開設や認知症高齢者等事前登録制度、高齢者物価高騰緊急支援対策商品券給付事業、老人クラブ補助金拡充、带状疱疹予防接種助成、エアコン購入費助成も行いました。

今後も見守り支援や地域での支え合い体制の強化に努めます。



原田 久美子 議員



問 乗合ジャンボタクシーの利便性向上に向けて

Q 西鉄路線バス星ヶ丘線については、これまで幾度となく質問・提言してきた。令和7年10月1日から、運転士不足などにより減便され、路線バスの運行がない時間帯に乗合ジャンボタクシー(定員8名)が運行されていることについて3点伺う。

①10月1日から1ヶ月間の乗車人数について

②交通系ICカードが使用できず現金支払いとなっていることに対する利用者の声や、障がい者手帳を持つ方への運賃割引について

③定員に達して乗車できなかった利用者がいたと聞いているが、今後の対応策について

A ①10月1日から1ヶ月間の乗車人数は817人で、運行日数は26日、1日平均約32人、1便あたりの平均は約4

人です。

②現金のみで二モ力等の交通系ICカードが使えず不便との声をいただいています。割引制度は身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者と介護者が対象で、運賃は路線バスと同じ大人110円、小児60円です。

③定員に達して乗車できない場合には、タクシー配車支援などで対応しつつ、AIオンデマンド交通の実証運行開始に向けて準備を進めています。





橋本 健 議員
はしもと けん

問 持続可能なまちづくりの実現へ



Q 本市には具体的なまちづくり計画がなく、公共施設の統廃合や将来設計が未定であることが課題と考える。

長期的な視点に立ち、都市計画のルールを定め、土地利用や市街地開発を総合的に計画・実行し、安全で暮らしやすく魅力的なまちづくりを実現するため3点伺う。

①福岡県保健環境研究所跡地の取得について

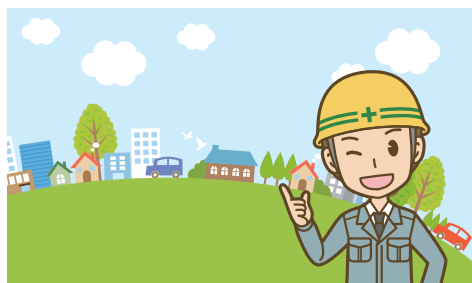
②佐野東地区の区画整理について

③(仮称)JR太宰府駅の設置について

A ①保健環境研究所跡地は、まず県で

跡地利用を検討されるものと考えています。本市は状況を注視し県と緊密に連携していく考えです。

②佐野東地区のまちづくりは、民間施行による土地区画整理事業を基本とし、土地所有者等の動向



木村 彰人 議員
きむら あきと

問 太宰府市の未来に向けた都市像と課題



Q 本市は筑紫野市、大野城市、春日市に比べ、都市機能の充実において後れを取っており、特に予算規模と人口において差がある。

本市の筑紫地区内での位置付けや評価、今後のまちづくりの方向性について3点伺う。

①一般会計の予算規模の差が他の3市に対して縮まらない要因について

②本市が人口10万人規模の都市を目指していない理由について

③市街化区域の高度利用や市街化調整区域の有効活用に関する方針について

A ①予算規模の差は、人口差が一因です。

しかし予算規模が直接的に住民サービスに比例するわけではなく、効率的な行政運営や地域特性を活かした施策で質の高いサービスを提供すること

は可能です。

②本市は、人口の増加よりも質の充実を優先し、豊かな自然環境や歴史を次世代に継承することに重点を置いてきました。現在の人口規模を前提に、質の高い行政サービスの提供が求められていると考えています。

③持続可能なまちづくりのため、立地適正化計画を策定しました。今後のまちづくりの方向性については、本市を取り巻く状況や社会経済情勢を考慮し、慎重に議論していく必要があると認識しています。



小島 真由美 議員
おがさわら まゆみ

問 物価高騰から高齢者を守るには



Q 物価高騰が長期化し、特に年金生活を送る高齢者世帯に大きな影響を与えている。

生活必需品や光熱費などの値上がりに対し、年金額が追いついていない現状がある。これに対し、高齢者世帯に対する物価高騰の影響とその対策の現状を伺いたい。

また、商品券の使用は地元商店街や小規模事業者への消費を促進し、地域活性化にもつながると考えられるため、高齢者支援策として商品券配付を提案する。

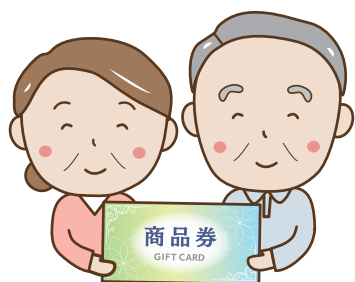
市内の地域振興の現状と課題とあわせて今回の提案に対して見解を伺う。

A 物価高騰は特に年金生活者に大きな負担を与えており、また市内の小規模事業者も厳しい状況です。本市では、低所得世帯や高齢者世帯への支援としてこれまで

も「高齢者物価高騰緊急支援対策商品券給付事業」などを実施しており、生活支援と地域経済の活性化を図っています。

議員の提案にある商品券配付は効果が期待されますが、対象者設定や財源確保、公平性などの課題があります。

今後、国や県の動向を注視しつつ、効果的な支援策について検討していきます。





もりた まさつぐ
森田 正嗣 議員



問 本市の政治倫理条例の課題を問う

Q 本定例会において上程された太宰府市長等政治倫理条例案には盛り込まれていない条項があるため、今後の政治倫理のあり方について2点伺う。

①資産公開について
②市長の資産公開については条例があり、議員には規定がない。市長と議員の資産公開の扱いの違いをどのように解消するのか。

①市長の資産公開については「太宰府市長等政治倫理条例」の上程にあたり、既存の市条例を考慮し、バランスを取って作成しました。ご指摘の点についても、既存の条例を含めて総合的に検討する必要があります。

②「太宰府市長等政治倫理条例」の上程にあたり、既存の市条例を考慮し、バランスを取って作成しました。ご指摘の点についても、既存の条例を含めて総合的に検討する必要があります。

A (1) ①既存の「政治倫理の確立のための太宰府市長の資産等の公開に関する条例」、「太宰府市議会議員政治倫理条例」、そして今回上程



かさり つよし
笠利 毅 議員



問 将来の地域公共交通の在り方とビジョン

Q 太宰府市の公共交通の今後について4点伺う。

①地域公共交通再編時における、住民の生活支援と居場所・出番確保の重要性について

②西鉄五条駅前の再編と市街地活性化に向け、バスやタクシーが果たす役割と位置づけについて

③隣接自治体へ相互のコミュニティバスやデマンド交通の乗り入れの可能性について

④デマンド交通の導入やバスの減便が不可避という事態に直面し、脱炭素社会の実現にはどのような取り組みのか。

画の方向性を基に、地域住民の生活に欠かせない社会基盤として位置づけ、拠点間をバス等でつなぎ、地域公共交通ネットワークの再編を行うことで、持続可能なまちづくりを目指しています。

③既存の公共交通を継続的に維持・確保し、地域の生活拠点から交通結節点へどう接続するかが重要です。総合交通計画や地域公共交通計画の策定に向けて、連携強化の必要性を認識し、引き続き調査研究を進めます。

④持続可能な地域公共交通の再構築を目指し、車両の電動化導入など、脱炭素社会の実現に向けた調査研究を進めていきます。

A ①現在策定中の地域公共交通計画では、住民も訪問者も使いやすい地域公共交通の構築を基本としており、総合戦略との整合や連携を図ります。

②太宰府市立地適正化計



いまい よしふみ
今泉 義文 議員



問 ふるさと納税 新時代への対応戦略

Q 総務省の制度見直しにより、令和7年10月からふるさと納税ポータルサイトでの「ポイント還元」が原則禁止となった。これまでのポイント付与は寄附促進に寄与していたが、廃止により寄附額の減少や返礼品事業者への影響が懸念されるため、市の対応方針について3点伺う。

①本市のふるさと納税実績の現状と推移。

②ポイント付与廃止による影響の見通し。

③今後の展望について

②駆け込み需要後の一時的な落ち込みが予想されますが、例年12月に寄附のピークを迎えるため、本年も12月に向けてさらに寄附が増加することが予想されます。

③ふるさと納税の本来の趣旨と制度を踏まえ、適切な運用を継続します。寄附金はまちづくりの貴重な財源であり、受入額の確保と増加が重要です。地場産品を提供する事業者との連携を深め、柔軟な発想で取組を進めていきます。

A ①平成29年度から令和5年度まで順調に増加しています。令和5年度から令和6年度にかけては、ふるさと納税制度改正の影響で減少しましたが、各種取組の成果により、全体的には大幅に受入額が増加しています。令和6年度は約14億7千万円となっています。



令和7年度（前期議員）

政務活動費 収支報告

令和7年12月14日の市議会議員改選に伴い、前期議員分の精算をしています。
前期議員の政務活動費対象期間は、令和7年4月から令和7年11月までの8か月間です。

会派または個人	支給額(円)	支出額(円)	市返還金(円)	執行率(%)
<small>こうめいとう</small> 公明党 （2名） （小嶋真由美、堺剛）	400,000	221,870	178,130	55.5
<small>さいこう</small> 率光 （3名） （陶山良尚、原田久美子、入江寿）	600,000	327,765	272,235	54.6
<small>しんふう</small> 新風 （3名） （船越隆之、門田直樹、今泉義文）	600,000	269,335	330,665	44.9
<small>だざいふしめん</small> 太宰府市民ネット （2名） （徳永洋介、森田正嗣）	400,000	316,900	83,100	79.2
<small>だざいふしめんこえ</small> 太宰府市民の声 （2名） （長谷川公成、橋本健）	400,000	322,608	77,392	80.7
<small>みらい</small> 未来のまち （2名） （木村彰人、馬場礼子）	400,000	108,771	291,229	27.2
笠利 毅	200,000	103,548	96,452	51.8
神武 綾	200,000	92,653	107,347	46.3
合 計	3,200,000	1,763,450	1,436,550	55.1

政務活動費は議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、会派または議員に対して交付されるものです。

太宰府市議会では、1人当たり月額2万5千円が交付されています。

今後とも、政務活動費を有効に活用し、調査・研究を市民の皆さんに還元するとともに、市政発展のために生かしていきます。

支出の領収書は
市のホームページで
公開しています。



◆編集後記◆

今号から、新たな議会広報特別委員会の委員による編集作業となりました。

7名中、4名が新人議員という状況を最大限に活用し新しい発想や市民目線での紙面構成を心がけ慣例、慣習にとらわれず毎号ごとに進化するような議会だよりを目指して委員一同取り組んで参ります。

今後は、より良い紙面の充実のために市民の皆さんにご協力をお願いする事があるかもしれません。

その際にはご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

（タコスキッド）

発行責任者

議会広報特別委員会

議長 小嶋真由美

委員長 タコスキッド

副委員長 瀬筒義久

委員 木村彰人

委員 今泉義文

委員 原 紳次郎

委員 岡林直人

委員 久和満晴